

保護者様

我孫子市立我孫子第一小学校
校長 山口 祐子**学校評価 ～地域・保護者・学校で子どもを育てる～**

昨年12月に実施しました「学校評価」についてまとめました。設問22については集計結果を御覧ください。自由記述の中で多数いただきました御意見につきましては、教育課程・行事検討委員会等を開いて協議しました。また、学校評議員会議においても御意見を賜りました。次年度の教育計画に生かしてまいります。

本校では、学習参観や懇談会の出席率が高く、学校評価アンケートの回収率は80.4%でした。保護者の皆様の教育に関する関心の高さがうかがえます。ありがたく思います。

学習指導

- ・地域に根ざした「ふるさとを誇りに思う児童の育成」は、学校教育目標の重点の1つです。4月から本格実施となる「学習指導要領」において、3つの資質・能力を育てることが謳われています。(①基礎的・基本的な知識・技能 ②思考力・判断力・表現力等 ③学びに向かう力・人間性) そのために、本校では「総合表現活動」と名付けた「教科等横断的な学び」を通して、主体的・対話的で深い学びとなるように指導計画の工夫(カリキュラム・マネジメント)を行っています。指導する中で、体験や言語活動を大切にしています。我孫子という地域がもつ力を最大限活用し、一小つ子にこれからの予測不可能な時代に対応できる力を育てています。今年度の6年生に実施した全国学力・学習状況調査、各学年の学力テストにおいて、国や県の平均を上回る結果となりました。これまでの5年間の積み重ねが、学力向上に結び付きました。
- ・こども県展については、発達段階に応じて「構図の描き方」「彩色の仕方」「遠近法」等、基礎・基本を学ぶ機会をとらえています。この力を基に、年間計画では、個を大切に制作や絵画指導、本校ならではのバードカービング・陶芸等(6年生)特色ある教育活動にも取り組んでいます。
- ・来年度は、「総合表現活動」と「算数科・特別の教科道徳」の2つの柱をもち、更なる学力向上に努めていきたいと考えています。

安全

- ・地震、荒天対応について、我孫子市教育委員会の基本的な考え方が示されています。

<ol style="list-style-type: none"> 1 児童生徒の安全を最優先して、天候の状況を鑑み教育課程を決定する。 2 登校に関しては保護者、下校については学校の校長及び我孫子市教育委員会の判断を優先する。 3 学校滞在時に荒天になった場合は、学校に待機させ、安全確保に努める。
--
- ※ 教育委員会の指導を受けながら、気象等に関する特別警報・暴風雪警報が発表されている場合等の対応等、校長会で対応を協議しています。方向性が決まり次第お伝えします。
- ・本校では学期はじめに教職員・生活安全委員会の委員による登校指導を行っています。また、毎日、安全管理員(3人が交代で勤務)が、正門・校内巡視・学校近くの外回り・356号の横断歩道で登下校指導・防犯を行っています。校長・教頭も正門と南門の十字路で登校指導を行っています。地域の「子ども見守り隊」の50名の皆さんが、暑い日も寒い日も、交通安全の旗を振りながら、登下校見守りをしてくださっています。地域の方に感謝をしていますとの記述が多数ありました。
- ・多くの目があるほど、子ども達の安全が守られます。可能な範囲で、お子様の登下校時に見守りや付き添いをお願いできたら幸いです。
- ・暴風雨の日に通常通り下校させたことについての記述がございました。下校時刻のお知らせをメール配信し、可能な範囲での迎えをお願いし、全学年、教職員が付き添い、地区ごとに集団下校をいたしました。この日は、学校待機をさせても風雨が弱まることのないとの予報で、気温が下がる前に下校させた方がよいと判断をしました。

- ・いろいろな事件を想定しての訓練をしてほしいとの御意見は、来年の避難訓練・不審者対応訓練の工夫改善に生かします。今年は雨が多く、校庭への避難が1回しか実施できませんでした。
- ・歩いているお子さんの安全が確保されていない時があるとの御意見も複数いただきました。通常の登校は「徒歩」ですが、病気や怪我のため車で登校する場合、フラワーロードは最徐行でお願いします。

学校行事

- ・持久走大会の表彰については、たくさんの御意見をいただきましたが、独立した形での表彰は時間設定（6学年男女別）が難しく、今後も今までの形で行います。御理解ください。また、試走のやり方を改善し、コースの確認をしっかりと行っていきます。
- ・運動会の実施方法については、いただいた御意見を踏まえ、行事検討委員会で様々な改善を話し合いました。今後、校長会で各学校と情報交換しながら、本校としての工夫改善をなるべく早くお伝えします。
- ・来年度はなわとび集会のもち方を変更します。学年目標に向かって、体育と業間の時間を使って計測していく方法に改めます。インフルエンザ対応・授業時間確保のための改善です。
- ・修学旅行の写真をPC注文、漢字検定が軌道に乗りました。御活用ください。

子どもの様子

- ・音楽発表会・運動会・持久走等に真剣に取り組む姿が素晴らしい。高学年の児童の態度が素晴らしい。子ども達が楽しく学校生活を送れていると思う。教職員が励みになる記述をたくさんいただきました。
- ・子どもが困っていることを教師に相談することは大人が思っている以上に壁が高いことなので、是非一人一面談をお願いしたいという御意見がございました。年間1回以上は面談を実施したり、Q-U検査やいじめ防止アンケートの結果から必要に応じた面談を心掛けたりしていますが、複数回できるように努めてまいります。

教職員

- ・様々な御意見をいただきました。いただいた御意見を全てまとめ、職員会議で教頭が指導しました。プラスの評価をいただいた点は更に伸ばし、マイナスの評価につきましては、来年度の学級や教科経営に生かしてまいります。特に、叱る時にきちんとお子さんの言い分を聞くこと、教師に相談ができる人間関係づくりを心がけること、叱った後のフォローができること、等にしっかりと留めていきます。
- ・林間学校でたくさんの先生方がバスの見送りに来てくれた。学校の雰囲気の良いを感じたとの記載は、次年度へ向けての力となりました。一小の教職員は「ONE TEAM」です。いつも一小っ子を応援しています。

その他

- ・欠席の連絡をメールや専用アプリでできるようにお願いしたいとの御意見が複数ございました。現段階では、メール確認をするための時間・人的準備等を考えますと難しい状況です。
- ・インフルエンザや感染性の胃腸炎等の欠席連絡は、連絡帳ではなく電話でお知らせください。（連絡帳を届けている間にお子様の症状が急変する場合がございますので心配との御意見がありました。）
- ・校庭のロープ補修、うさぎ小屋の掃除は改善します。
- ・昼休みのコンサート・ダンス発表・理科実験ショー等、日ごろ学んだことを発表できる機会があるのはよいとの御意見をいただきました。今後も主体的な取組を大切にしていきたいと思います。
- ・PTAの除草については、年に2回シルバー人材センターの方が公費で入りますが、敷地が広く、全てをきれいにすることができません。年1回運動会前に御協力いただけますようお願いいたします。カーテンの洗濯につきましても、御協力をお願いします。
- ・小中一貫教育において、我孫子第四小学校より白山中とのつながりが薄いように感じられることと思います。地理的な面で、白山中までの時間がかかります。部活動の小小・小中交流から始めています。白山中・我孫子第四小と15歳の生徒像を共有し、取り組んでまいります。